



# JA新しいわたの自己改革

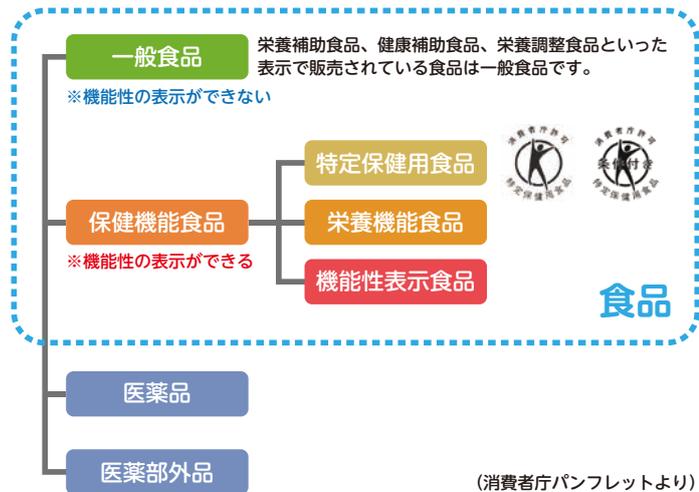
## もっと知ろう、JAの取り組み

JA新しいわたの「農家所得の増大」や「地域の活性化」に向けた取り組みを紹介。今月は、「寒じめほうれんそうの機能性表示食品」について紹介します。

### 機能性表示食品とは

機能性表示食品とは、事業者の責任において、科学的根拠に基づいた機能性を表示した食品です。販売前に安全性及び機能性の根拠に関する情報などが消費者庁長官へ届けられたものです。ただし、特定保健用食品とは異なり、消費者庁長官の個別の許可を受けたものではありません。

久慈営農経済センターは、寒じめほうれんそうに含まれ、目の健康維持に効果がある「ルテイン」に着目し、平成29年から関係機関と協力して機能性表示食品への登録を目指してきました。そして、今年の7月30日に申請内容が消費者庁から認可され、生鮮野菜としては県内で初の機能性表示食品に登録されました。



### 寒じめほうれんそうに含まれる「ルテイン」の機能性

寒じめほうれんそうに含まれる「ルテイン」には、光による刺激から目を保護するとされる網膜(黄斑部)色素を増加させると報告されています。黄斑組織は「ルテイン」を蓄積して、ブルーライトを吸収、炎症を抑制することで光障害を回避します。また、動物はルテインを合成できないため、植物等が合成したルテインを食事から摂取する必要があります。

冬場の寒さに当てて甘さを増し、糖度8度以上になったものだけを出荷して優位性を出してきましたが、機能性表示食品の登録を受けたことで、味や見た目の良さに加えて、健康機能や有効成分といった付加価値が加わりました。

#### 生産者の声



久慈地域野菜部会 部会長 かわひら よしあき 川平 義明さん

機能性表示食品に対する消費者の認知度や販売戦略を明確化し、11月の出荷を迎えたい。今回の機能性表示食品への登録のメリットを最大限に生かすことで、生産者の所得向上につなげていただきたい。そして、生産者が心をつにし生産に取り組み、認められるほうれんそう産地であることが大切だと思います。